

平成21年11月12日

保護者各位

国風第一幼稚園
園長 磯野洋子

新型インフルエンザに関する対応について

平素は本園の教育運営にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、愛知県においては、インフルエンザの流行は急拡大しており、10月8日に「インフルエンザ警報」が発令され、県内の多くの地域において、警報レベルを超える患者報告数となっているようです。

従いまして、本園でも更なる感染拡大防止対策を実施しておりますが、ご父兄の皆様にはご心配のことと存じますので、今日現在の本園の状況について、取り急ぎお知らせいたします。

本日の欠席者は園全体で21名です。

その内訳はインフルエンザ3名、インフルエンザ様疾患（インフルエンザ検査陰性）1名、発熱・咳き・風邪等疾患（インフルエンザ検査陰性もしくは未実施）12名、その他疾患1名、その他（私用等非疾患）4名です。

欠席の多いクラスは、ばら組で、本日8名欠席しておりますが、その内訳はインフルエンザ1名、インフルエンザ様疾患（インフルエンザ検査陰性）1名、発熱・咳き・風邪等疾患（インフルエンザ検査陰性もしくは未実施）6名、ゆり組で、発熱・咳き・風邪等疾患（インフルエンザ検査陰性もしくは未実施）4名、その他（私用等非疾患）2名です。

現在、臨時休園の意志決定の際には、季節性インフルエンザに準じて対応する（インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の措置については、設置者が学校医と相談の上、同一学級で欠席率が20～30%を目安として実施する）ことも含め、以前に

示された措置の目安（同約10%）を弾力的に運用することとなっております。

今般の各クラスおよび園全体の状況については、関係機関とも相談の上、今しばらく様子を見ていくこととしました。今後インフルエンザ様疾患による欠席が増えた場合には、学級閉鎖、学年閉鎖並びに休園の措置をとることもあります。

インフルエンザのみならず、発熱・咳き等の症状のある、いわゆる「風邪」もはやっているようです。風邪も感染症の一種ですから、ご家庭においても、手洗い・うがい等感染症予防対策をお願いいたします。また、十分な休息・睡眠・食育にもご配慮ください。

お子様の体調には十分注意していただき、早めの対応をお願いいたします。特に、喘息等の特定の疾患をお持ちの方は特にご留意ください。

最後になります、今般のインフルエンザの流行に関しても冷静に対応され、正しい知識、情報に基づいた判断・行動をお願いいたします。

以上、よろしくご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、保護者の皆様にはご不安も多いかと存じます。ご質問・ご不明な点は、ご遠慮なくいつでも園長までお尋ねください。